

中世②「室町時代」

基本事項の確認

🕒 10分

1. 室町幕府の成立

- (1) 鎌倉幕府をたおし、建武の新政と呼ばれる天皇中心の政治を行った天皇はだれか。 [1]
- (2) 鎌倉幕府がほろびた後、征夷大將軍に任じられて、京都に幕府を開いた人物はだれか。 [2]
- (3) (2)の人物が新しい天皇を立てて、朝廷は南朝と北朝とに分かれた。京都の北朝に対して、南朝はどこに置かれたか。 [3]
- (4) やしきを京都の室町に建てて、幕府を移した人物が將軍のときに、南北朝が統一された。この將軍はだれか。 [4]
- (5) 室町幕府のしくみで、將軍を補佐する職として置かれ、実際の政治を行った役職は何か。 [5]
- (6) 室町幕府のしくみで、関東を治めるために置かれた地方機関は何か。 [6]
- (7) 南北朝の動乱が続いたころ、国内の武士を従えて一国や複数の国を支配するようになった守護を何というか。 [7]

2. 東アジアの情勢

- (1) 中国は、14世紀後半に、モンゴル民族が建てた元にかわって、漢民族が建てた王朝が支配した。この王朝は何か。 [8]
- (2) 室町幕府ができたころ、九州や瀬戸内の武士などが海賊行為をはたらくことがあった。中国や朝鮮半島では、彼らを何と呼んでいたか。 [9]
- (3) 足利義満は中国から(2)の取り締まりを求められ、正式な貿易船に証明書をを持たせることで区別した。このようにして日本と中国との間で行われた貿易を何というか。 [10]
- (4) 14世紀末に朝鮮半島に朝鮮国が成立し、朝鮮語を書き表すための文字がつくられた。右の図は、この文字を表している。この文字を何というか。 [11]
- (5) 尚氏が沖縄島を統一して建てた国は、中国・日本・東南アジアの間の中継貿易で栄えた。この国を何というか。 [12]
- (6) (5)の国の王族や貴族の衣装に使われた染色の技法を何というか。 [13]
- (7) 北海道では、古くからアイヌ民族が狩りや漁業をしてくらしていた。かつて、北海道は何と呼ばれていたか。 [14]



3. 産業の発達

- (1) 室町時代には、商人や手工業者が同業者組合を結成し、寺社や貴族の保護を受けて、営業を独占していた。この同業者組合を何というか。 [15]
- (2) 室町時代に増加した、酒屋と並んで高利貸しを営んで栄えた業者を何というか。 [16]

次ページにつづく▶▶

4. 社会の変動

- (1) 農村で、かんがいや共有林などについて村のおきてを定めるなどした自治組織を何と
いうか。 [17]
- (2) 1428年におこった正長の土一揆では、幕府に借金を帳消しにする法令を出すように求
めた。このような法令を何と
いうか。 [18]
- (3) 京都では、有力な商工業者を中心として自治が行われ、彼らによって、応仁の乱で途
絶えた祇園祭ぎおんまつりも再興された。この有力な商工業者を何と
いうか。 [19]
- (4) 1485年に、現在の近畿きんき地方にある地域で一揆がおこり、農村に住む武士と農民が守護
大名を追い払って、8年間自治を行った。この一揆がおこった地域の旧国名を答えなさい。
 [20]
- (5) 加賀国で、ある仏教の宗派の信者たちが守護大名をたおし、約100年間自治を行った。
この宗派は何か。 [21]

5. 戦国時代

- (1) 応仁の乱は、将軍のあとつぎ争いや細川氏・山名氏の対立からおこった。この乱がお
こったときの、室町幕府の将軍はだれか。 [22]
- (2) 応仁の乱のころから全国に広まった、身分の下の者が実力で、身分の上の者にとっ
てかわる風潮を何と
いうか。 [23]
- (3) 応仁の乱のころから各地に出現した、実力で領国を支配した大名を何と
いうか。 [24]
- (4) (3)の大名は、領国内だけで有効な法令を出すことがあった。このような法令を何と
いうか。 [25]

6. 室町時代の文化

- (1) 京都の北山に金閣を建てた、室町幕府の第3代将軍はだれか。 [26]
- (2) 猿楽や田楽をもとに、()と世阿弥の親子が能(能楽)を大成した。()
にあてはまる人物はだれか。 [27]
- (3) 能(能楽)の合間に演じられ、当時の民衆の生活や感情が表された喜劇を何と
いうか。 [28]
- (4) 禅宗の寺院の様式を取り入れて、現代の和風建築のもとになった住宅の様式を何と
いうか。 [29]
- (5) 「一寸法師」や「ものぐさ太郎」などの、絵入りの読み物をまとめて
何と
いうか。 [30]
- (6) 右の図は、中国で絵画を学んで日本の水墨画を大成した人物の作品
を表している。この作品をえがいた人物はだれか。 [31]

